

第66回大沢地区まちづくり会議結果

令和3年5月18日(火)午後6時30分から
大沢公民館 大会議室
委員 17名出席(4名欠席)
傍聴者 0名

1 開 会

今年度最初の会議であるため、本会議の趣旨、開催要件の充足に関して、会則を基に事務局から説明があった。

2 来賓あいさつ 石原緑区長

3 新年度役員の選出

出席者全員の自己紹介の後、役員選出を行った。

事務局から、選出方法に係る意見を求めたが意見がなく、例年、地区自治会連合会長、地区民生委員児童委員協議会長、地区社会福祉協議会長及び公民館長が推薦され、地区自治会連合会長が代表に、その他の方々が副代表に選出されている旨の説明があった。

例年どおりの選出方法で良いという意見があり、昨年と同様、佐藤地区自治会連合会長が代表に、松井地区民生委員児童委員協議会長、大貫君夫地区社会福祉協議会長及び大貫 勲公民館長が副代表に選出された。

会議の進行が事務局から佐藤代表に移された。

4 議 題

(1) 地域活性化事業交付金の申請状況について

事務局から、令和3年度の申請件数は2件で、いずれも令和元年度からの継続案件で、今年度が最終年度となるという報告があった。

また、例年、事業者を招いて事業説明を受けているが、事務局から今年度は、新型コロナウイルス感染症の蔓延防止のため、資料に基づく概要説明をするという案内があった。

委員からの意見は特になく、2件とも地域課題の解決につながる事業と認められるという意見でまとまった。

(2) まちづくり会議道路交通部会における要望書(案)について

事務局から、市の道路整備計画の次期見直しに合わせ、道路交通部会が平成30年度から3箇年かけて、平成24年度に市へ提出した要望書の未整備箇所に、経年による状況の修正を行うとともに、新たな要望箇所を加えた要望書(案)を作成したことが報告された。

道路交通部会の担当である吉村委員から、資料の補足説明と、内容が管内の小中学校PTAからの意見を尊重している旨の説明があった。

佐藤代表から、要望書（案）の4 その他「相模原協同病院から大沢地区へのアクセス道路整備計画の早期策定」については、他方面への影響も考えられるため、役員会で改めて議論を重ねてはどうかという提案があった。

最終的に、役員会において、再調整し、全体会へ報告することとした。

(3) まちづくり懇談会の日程とテーマについて

今年度の本会議の開催スケジュール及びまちづくり懇談会の開催予定日、並びに過年度のテーマを一覧にした資料についての説明があった。

事務局から、当該資料を参考に、次回以降のまちづくり会議で協議し、9月のまちづくり会議にはテーマを決定したいという案内があった。

(4) その他

特になし。

5 閉 会 大貫（勲）副代表

以 上